

協 定 企 業 名	株式会社加寿翁コーポレーション
交 流 行 事 名	「土佐料理 司 アユを育む森」交流事業
開 催 日 時	平成 26 年 10 月 6 日 (月) 9 : 00 ~ 14 : 00
開 催 場 所	いの町成山黒石の交流の森 及び 土佐和紙工芸村
主な参加者・人数	株式会社加寿翁コーポレーション社員 (17)、いの町 (2 名)、 高知中央森林組合 (2 名)、高知県 (2 名) 合計 23 名
交 流 行 事 の 概 要	<p>株式会社加寿翁コーポレーション様の交流の森は、成山和紙の里公園のすぐ近くにあり、眼下に仁淀川の美しい流れを一望できる素晴らしい場所にあります。</p>   <p>今回、社員研修の一環で来られたみなさんは、この交流の森で伐倒作業の基本である「受け口」と「追い口」の切り方の指導を受けながら、ヒノキの間伐を体験しました。</p>  <p>一本のヒノキに、参加者全員で代わる代わるのこぎりを入れていきます。</p> <p>のこぎりで木を切る作業は、みなさんが思っていた以上に大変だったようですが、力を合わせて無事伐り倒すことができました。</p> <p>伐ったヒノキは輪切りにされて香りいっぱいの記念品として、みなさん嬉しそうに持ち帰っていました。</p> <p>土佐和紙工芸村へ移動し、鳥の巣箱づくりと手すき和紙体験を行いました。</p>  

鳥の巣箱は、交流の森で鳥たちの家になる予定です。手すき和紙は思い思いの葉っぱや花びらをなどをちりばめた、素敵なオリジナルはがきになりました。



そして、全員そろってバーベキューでの昼食です。体験づくりの半日の労をねぎらいながらの乾杯と、焼きたての肉や魚介類に舌つつみ。高知の山や自然について、楽しく語り合う姿が本当に楽しそうでした。

高知の自然に触れるとともに、森づくりの重要性や山と川のつながりを実感でき、また高知へ来ていただけるような素敵な思い出の研修となったのではないのでしょうか。